

ごくご

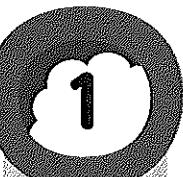
小 1 光

もくじ

49	47	45	43	41	39	37	35	33	31	29	27	25	23	21	19	17	15	13	11	9	7	5	3	ページ
(上)120	(上)114	(上)107	(上)104	(上)100	(上)96	(上)90	(上)86	(上)80	(上)73	(上)66	(上)62	(上)60	(上)55	(上)48	(上)32	(上)32	(上)26	(上)20	(上)16	(上)10	(上)4	(上)はじめ	最終ページ	
124	119	109	113	103	99	92	95	85	77	79	63	65	56	59	39	47	31	25	19	15	8	8	最終ページ	

1

いいでんき(1)



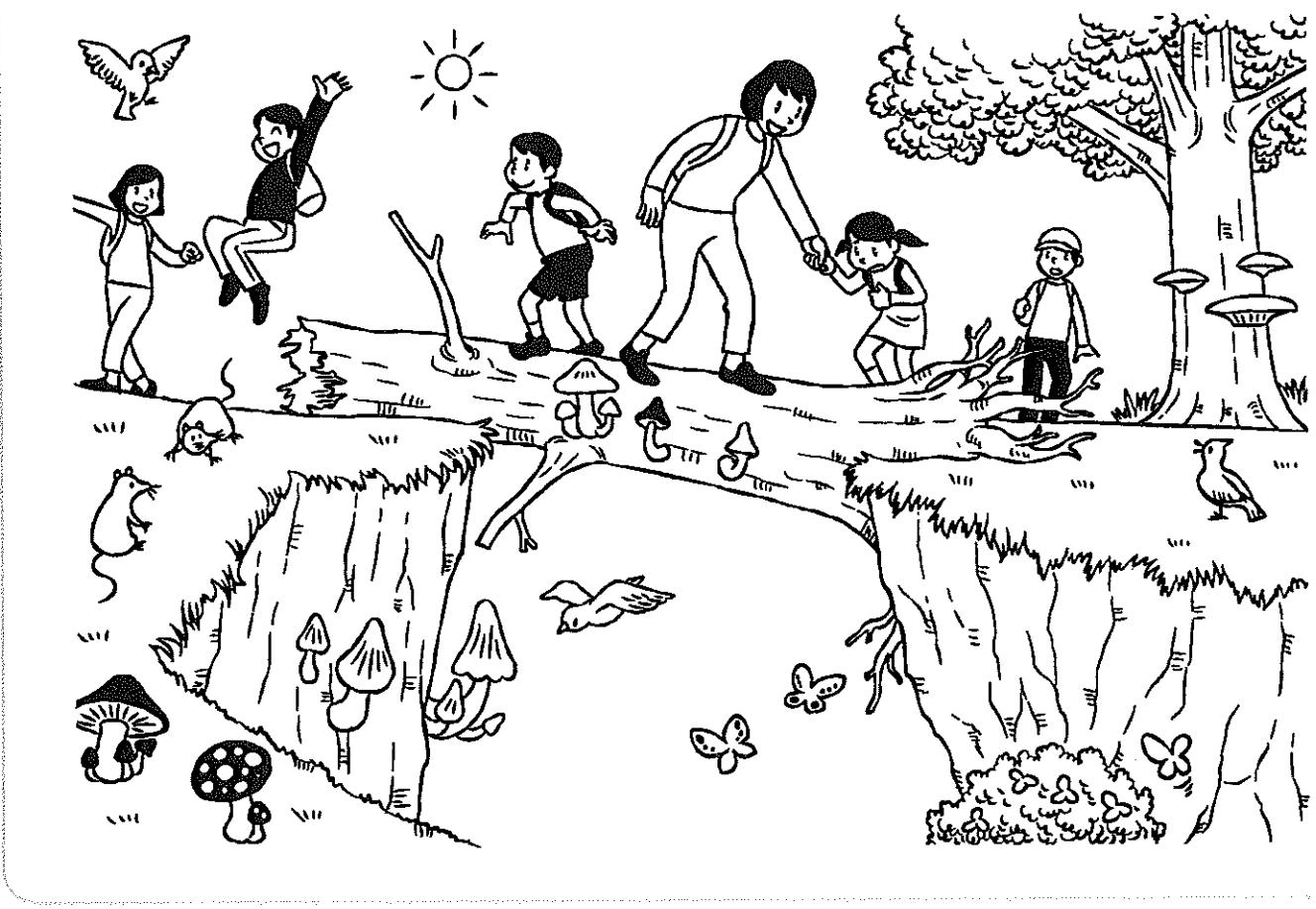
えを みながら、いたえたり むまなしだり しまじょ。



- (3) うみに うかんで いるのは
なんですか。 いつて
みましょう。
- (2) うえの えは、なんの ひの ようすを
かいた えですか。 いつて みましょう。
- (1) えの なかの じを よんで
もらいましょう。 そのあとで、おおきな
こえで いっしょによんで
みましょう。

学しゅう日

月 日



(4)

きやじめんから いっぽいはえて
いるのは、なんですか。 いつて
みましょう。

(5)

どんないきものが いますか。

いつて みましょう。

(6)

こどもたちは、なにを はなして
いると おもいますか。 おもいうかべて
いつて みましょう。

(7)

せんせいは、きの はしの うえで、
こどもたちに なんと こえを
かけたと おもいますか。 いつて
みましょう。

いいでんき(2)

えを みながら、とたえたり
おはなししたり しましよう。

いい てんき

さあ いこう

ひろい せかいへ

とびだそう
わくわくするね
たのしいね



学しゅう日	月	日
-------	---	---

□(1) えのなかのじをよんでもらいましょう。そのあとで、おおきな

こえで いつしょによんで

みましょう。

□(2) みんなは、さかなみてなんと

いつたとおもいますか。いつて
みましょう。

□(3) きのえだや、きのあなたのなかに
いきものがいます。なんと
いきものですか。なまえを
みましょう。

きのえだや、きのあなたのなかに
いきものがいます。なんと
いきものですか。なまえを
みましょう。



□(4)

ねずみたちは、なにをしていますか。
いてみましょう。

□(5)

きのこのうえでゆびをさして
いるこどもは、なんといつたと
おもいますか。おはなししてみましょう。

□(6)

きのこのうえにのつていない
こどもは、なにをしていますか。
ようすをよくみて、いて
みましょう。

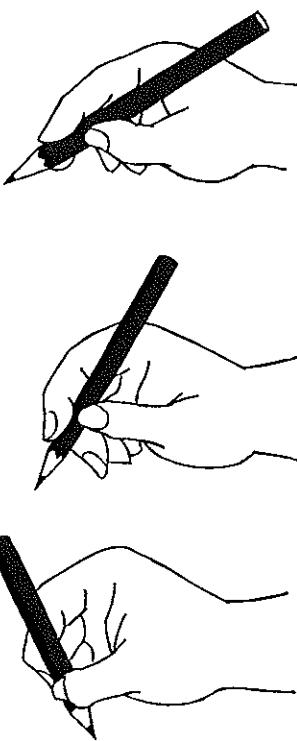
□(7)

みんなは、どんなきもちで
いるでしょう。ようすをよく
みて、

3

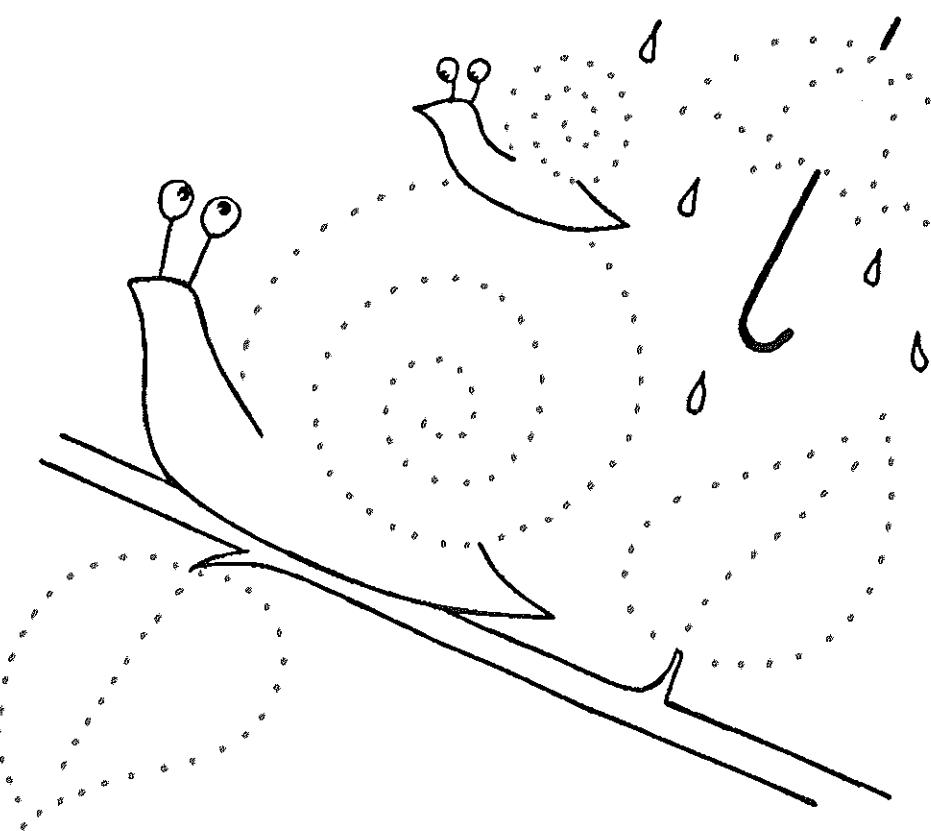
おはなし たのしいな／あつあつで はなそう
えんぴつと なかよし

□ こ こ せこを こへ こるのよ、
べひひひか。○を つけめしょ。



□ ただしこ ものがたば、うねですか。

△と△と ○を つけめしょ。



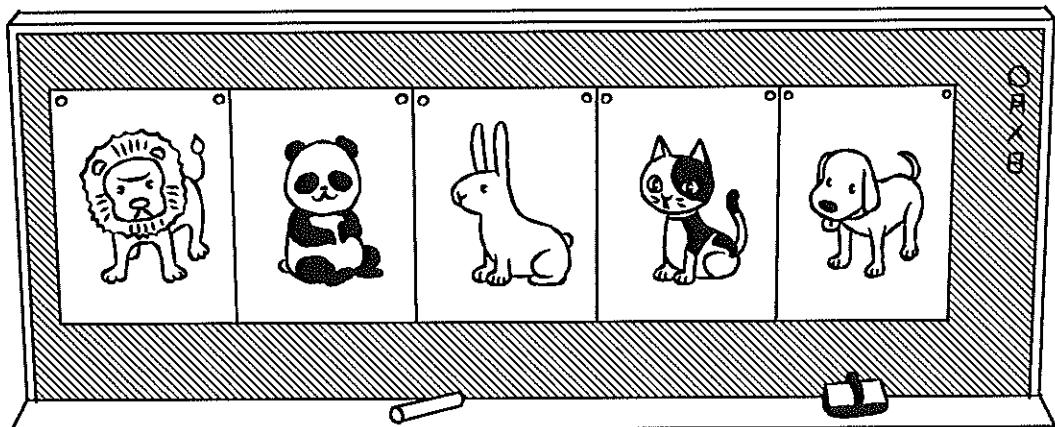
□ ……を なぞつましょ。

学しゅう日
月
日

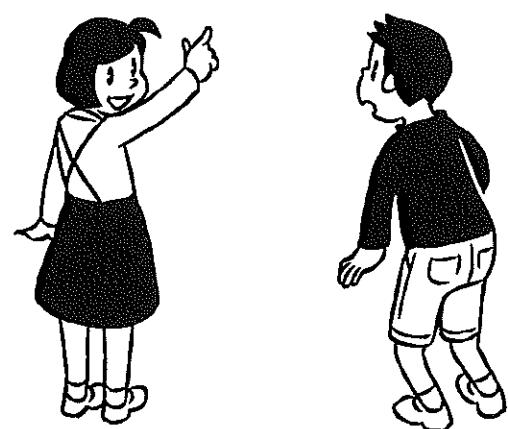
□4 どんな おせなしへか。ひとつ
この わせなしへ せなしへ おせなしへ。



□5 えを みし、 もじを みる おひ トリヒを
かんがへもしよい。□(1) に トリヒを
いれて、 せなしへ おせなしへ。



□(2) わたしは、
いちばん すき。
□ が

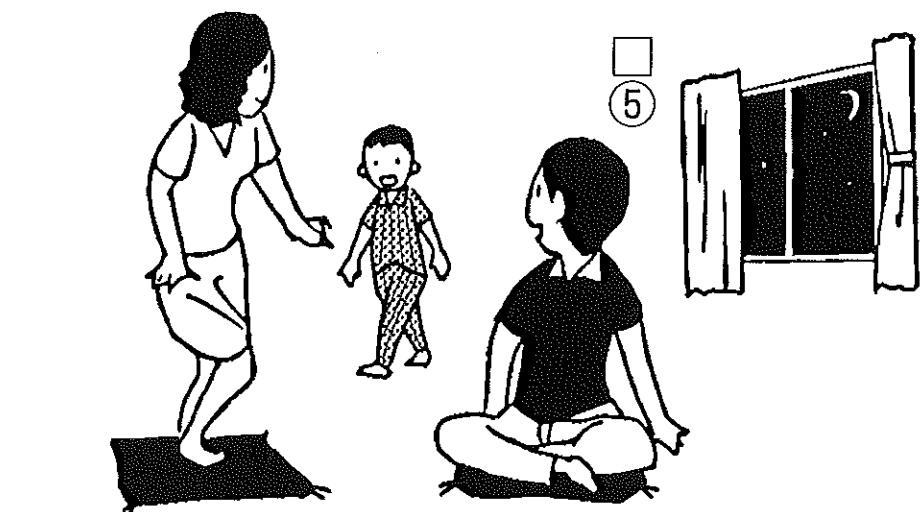
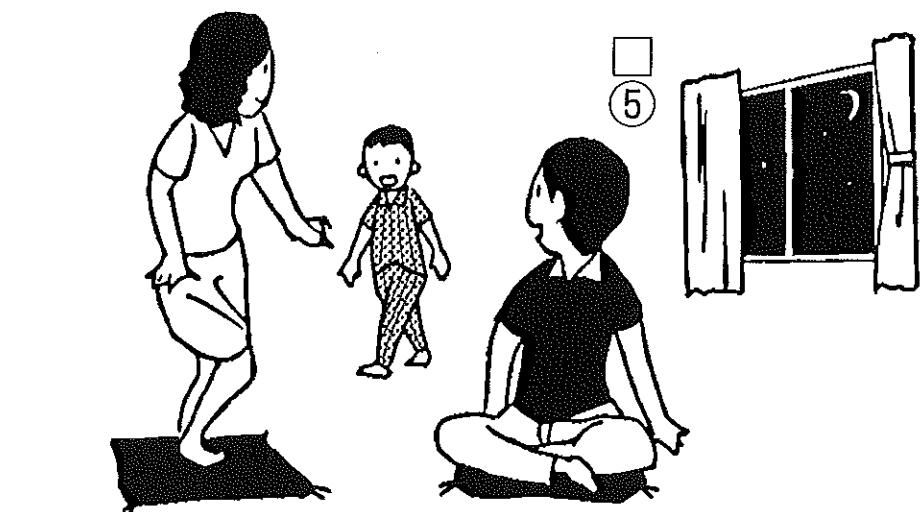
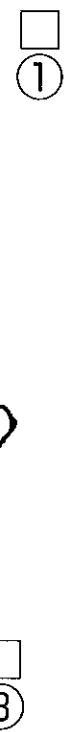


□(1) すきな
□ は
どれかな。

4

どうぞ
なんていようしぐ
いおうかな

「えをみて、あこがれを、あかるい」「へこつてみまつり。



3

「えを みて、もみじの りんご うりんごを
かぶがましき。」
いれい、こひる おましき。

□(1)

うん、

てつだおうか。

。

。



□(2)

あつ、

いたたた。

。



□4

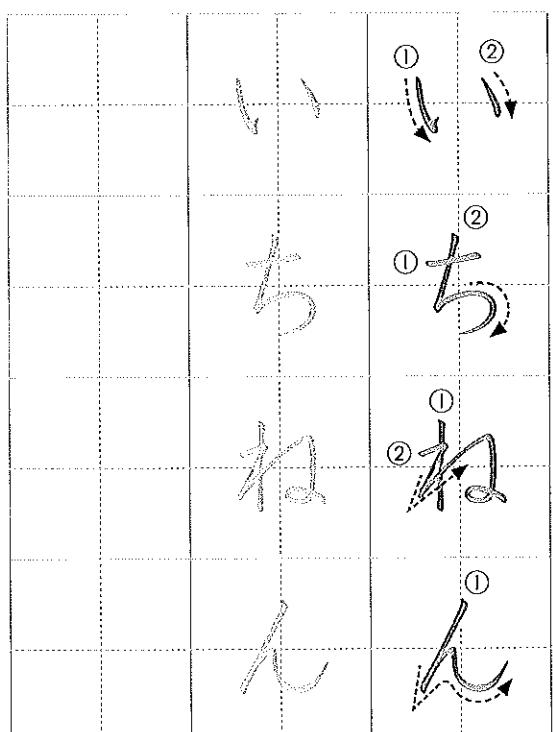
ひらがなを かじり おましき。

どうぞ よろしく。

です。

5

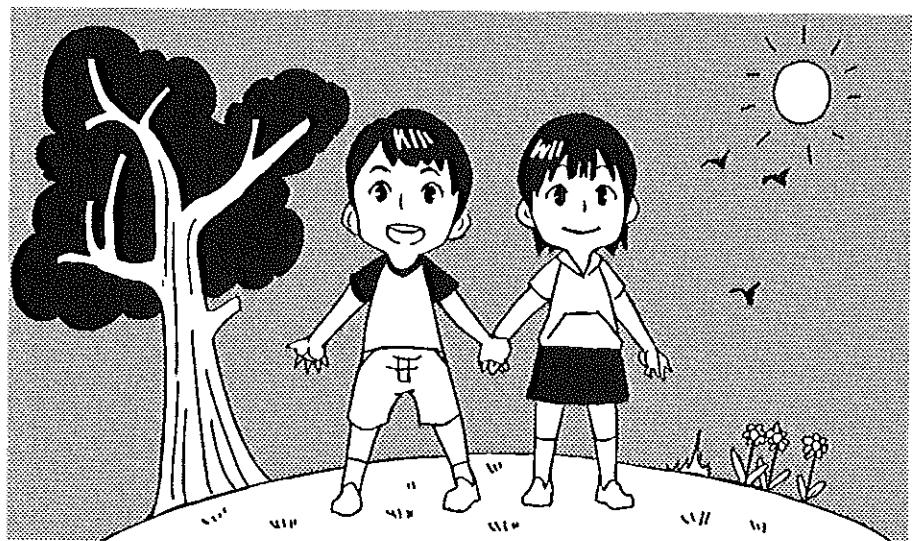
「」
じぶんの なまめを
かじり、ねねせな うりんご
おましき。



5

こんな
うたに
ものみつけたよ
あわせて
あいうえお

「あいうえお」のうたとえをみて、
したのもんだいにいたえましょう。



あかるい
あさひだ
あいうえお

き
き

(4)

うたをうたうと、どんなきぶんに
なりますか。

(1)

「あいうえお」のうたを、こえに
だしてよんでもみましょう。

(2)

あかるいのはなんですか。

さひ

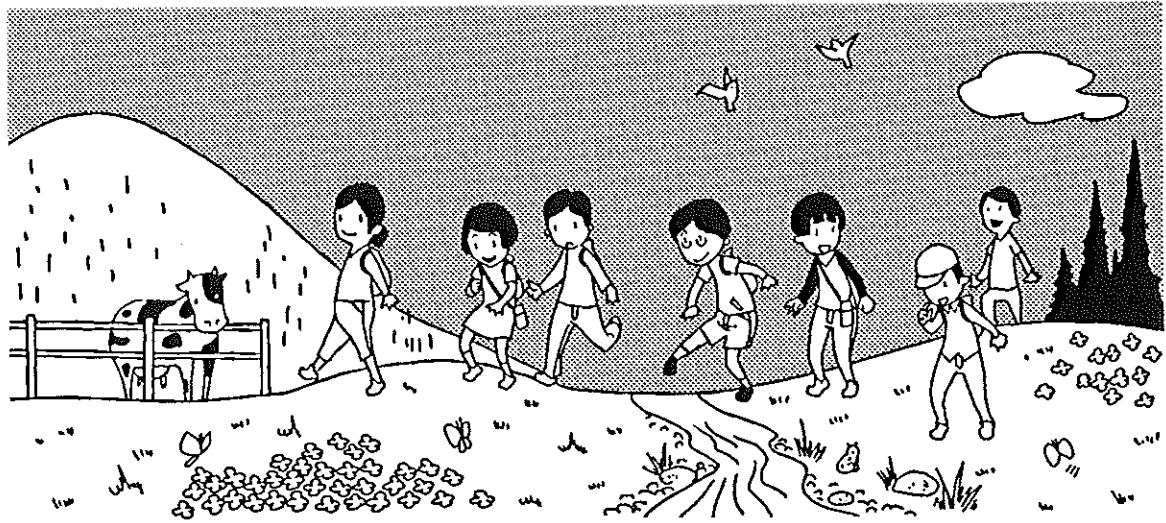
ことばを、いってみましょう。

うたごえ
うきうき
あいうえお
おいしい
おもすび
あいうえお

えがおで
えんそく
あいうえお

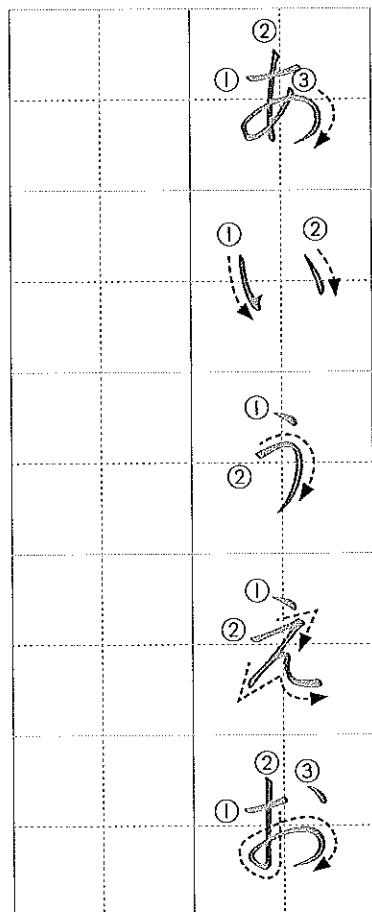
うたごえ
うきうき
あいうえお

「うたに あわせて あいうえお より」



□(6)

こうていてあるものをみつけて、
おもつたことをはなしてみましょう。



□(5)

「あいうえお」をかいてみましょう。

あさの おひさま わたひな ともだちのはなし

学習用

月

日

「 つがの しき よみごと、したの
もんだいこゝにたれましょ。」

あさの おひさま

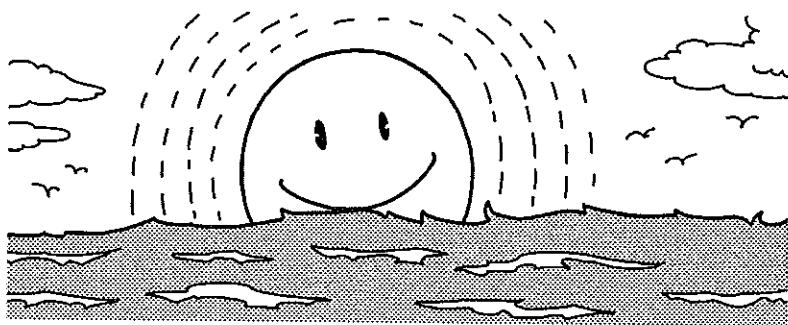
おおきいな

のつこり うみから

おきだした

あさの おひさま
あかい かお
ざぶんと うみで
あらつたよ

(「あさの おひさま」「よこ」)



□(1) こえに だして よんて みましよう。

□(2) 「あさの おひさま」は、どこから
おきだしましたか。□に ひらがなで
かいて こたえましょ。

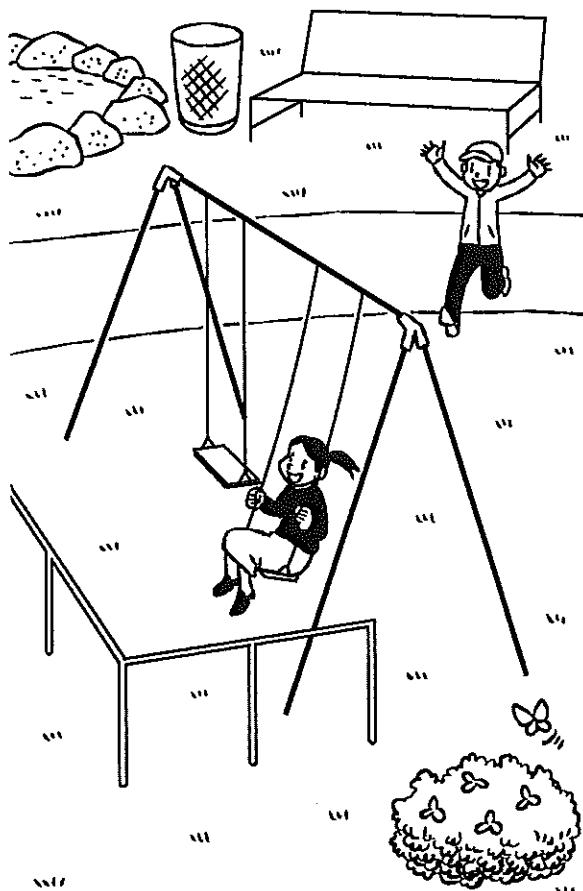
から おきだして きた。

□(3) 「あさの おひさま」は、どんな

「おひさま」でしたか。つぎから
えらんで、○をつけましょ。

あ おおきくて、しろい かお。
い ちいさくて、あかい かお。
う おおきくて、あかい かお。

② パを みし、ねまなしつせり。



□(1) やまださんが すきな あそびを

して います。それは なんですか。
いって みましょう。

□(2)

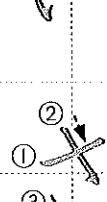
やまださんが すきな あそびを
みんなに しらせましょう。おもつた
ことも はなして みましょう。

③ トとを なべつけし。



□
あ

い



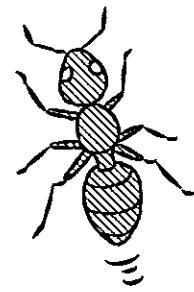
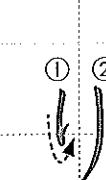
□
あ

い



□
あ

い



7

はなの
かきど
みち(1)
としよかんへいじり
ぶんをつぐるう//ねこど
ねつり

ねこど
ねつり

「えをみて、「だれが
ぶんをつぐもしちゃう。」
の

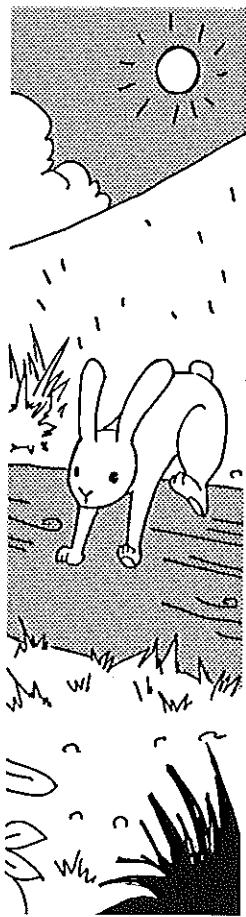
ぶんを
つぐもしちゃう。

が
はしる。

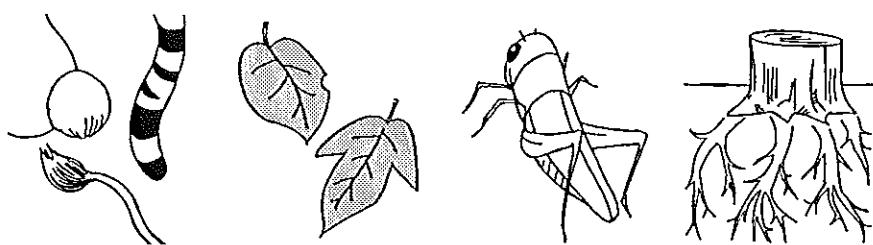
□①
が



□②
うやぎが
。



□	□	□	□
□	□	□	□
□	□	□	□
□	□	□	□



学習用

用

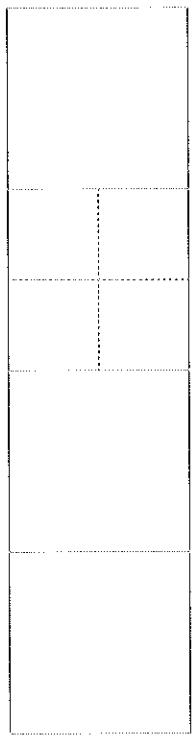
日

③ 「ル」を みて、「りとせ」を かせもつよ。

□① ひるい



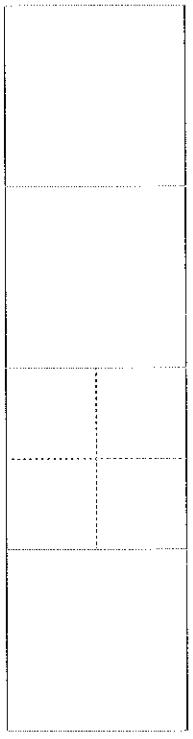
とりが とまる。



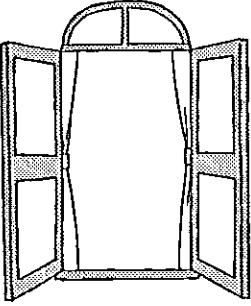
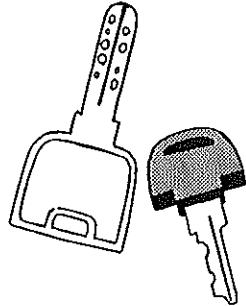
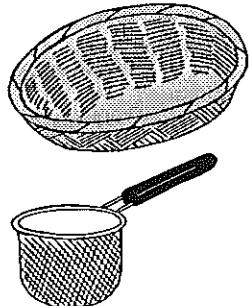
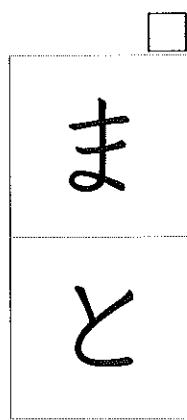
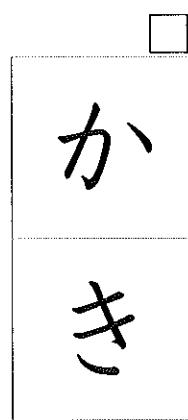
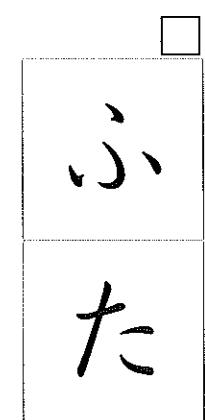
□② きの



はしる。



④ 「ル」で おひ「りとせ」なるねりよ。



はなのみち(2)

○ ひがの ねほなしを みた、したの
もんだいこなたえましょ。

くまさんが、

ふくろを

みつけました。

「おや、なにかな。

いっぱい

はいって いる。」



う

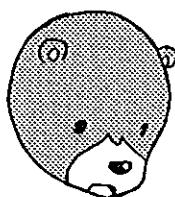
い

あ

□(2)

くまさんは、りすさんに どんな
ことを キキに いつたのですか。

よい ものに ○を つけましょ。



りすさん、これは
すべて いいの。

ふくろの なかみは
なんだろう。

いっぱい あるけど、
いらないよね。

□(1)

くまさんは、なにを みつけましたか。



くまさんが、

ふくろを

あけました。

なにも

ありません。

「しました。

あなた　あいて　いた。

あたたかい　かぜが
ふきはじめました。

ながい　ながい、
はなの
いっぽんみちが
できました。

(おかのびこ「はなのみち」より)



□(3)

ふくろを　あけて、なにも
なかつたのは　なぜですか。

が　あいて　いたから。

□(4)

あたたかい　かぜが　ふきはじめたら、
なにが　できましたか。

ながい　ながい、
の

□(5)

くまさんの　ふくろの　なかには、
なにが　はいって　いたのですか。

わけを はなそう // おばあさんと
くちばし(1) おばあさん

「うれしかった」と「かなしかった」と「びっくりした」と「を
おもひだして、その わけを いじましあう。」

れい

わたしは

うれしかったです。



どうしてかと いうと、
えを ほめられたからです。



わたしは かなしかつたです。
どうしてかと いうと、

からです。

わたしは びっくりしました。

どうしてかと いうと、
からです。

⑥

⑤

④

③

②

①

お
ば
さ
ん

お
に
さ
ん

こ
り

ふ
せ
ん

い
も
と

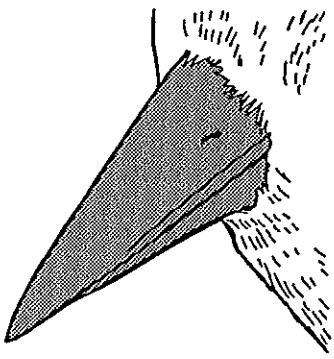
お
ね
さ
ん

えを みて、□に あつ 「お・じ・う。
え・お」を かせいもしあう。

学習用日
月 日

(6) つがの ふとじみつを よどで、したの

もだいたい たべてみじょ。

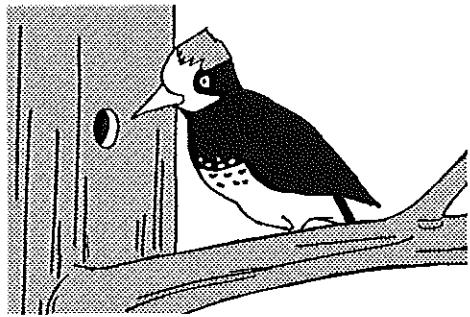


さきが

□ (1) とがつた

くちばしです。

これは、なんの
くちばしでしょう。



(むらた こういち 「くちばし」 より)

□ (1)

えらんで、○を つけましょ。

あまるく

う するどく え みじかく

□ (2)

きつつきの くちばしの せつめいで
よいものを、つぎから えらんで、○を
つけましょ。

あきの えだに とまりやすい

かたちの くちばしです。

いきに あなを あけやすい
かたちの くちばしです。

うきの ぼつたり おりたり
しやすい かたちの くちばしです。

そして、きのなかに
いる むしを たべます。

□ (3)

きつつきの たべものは なんですか。

10

くわばし(2)



● よりかに もを つけ

みなさん、どんな とりを みた
 ことがありますか。からすや すずめは、
 よく みる とりですね。でも、いつも
 おおきやも ずいぶん ちがいます。
 よく みると、くわばしの ようすも
 ずいぶん ちがいます。

おうむの くわばしは、どんな
 ようすで、なにを するのに やくだつて
 いるでしょう。

○ ひしの ぶとしおつを よどべ、したの
 もとだじて いたたけめつよ。

□(1)

_____に あう ことばを つぎから
 えらんで、○を つけましょう。

あ ながく い うすぐ
 う ほそく え ふとく

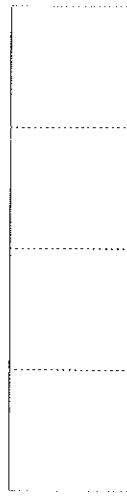
□(2)

この ぶんしようは、なにを
 せつめいした ぶんしようですか。

の

の かたちと

やくわ。



学習用日

月

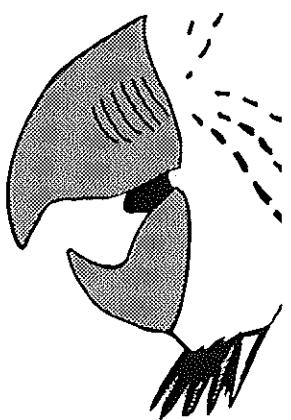
日

□(3)

ぶんしょのないよにあう

ものには、○をかきましよう。あわない
ものには、×をかきましよう。

さきがまがつた
くちばしです。
これは、なんの
くちばしでしょう。



これは、おうむの
くちばしです。

おうむは、まがつた
くちばしのさきで、
かたいたねの
からをわります。
そして、なかのみを
たべます。

(むらたこういち「くちばし」より)

① () おうむのくちばしは、さきが
まがつて います。
② () おうむは、てでたねの
からを むきます。
③ () おうむは、くちばしで
わらずに たねを たべます。
④ () おうむは、たねのなかの
みを たべます。

